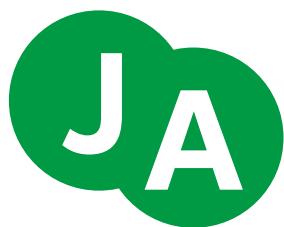


広報誌



きたそらち

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～

2022

5月号
No.254



4月22日、雨竜町にて北海道日本ハムファイターズの球団マスコット「B・B」が
水稻の播種作業を体験した。

→記事の詳細は8ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/
Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を
発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

目 次

- 第22回 通常総代会開催 2
- 役員紹介 4~5
- Instagram・YouTubeはじめました 15
- 令和4年度 新採用職員紹介 16~17



JAきたそらち

通常総代会開催

新役員

代表理事組合長	柏木 孝文
代表理事専務	岩田 清正
常務理事	遠藤 康博
常務理事	大久保 浩隆
北竜地区代表理事	北清 裕邦
幌加内地区代表理事	田丸 利博
一巳地区代表理事	松田 直人
音江地区代表理事	近藤 育志
メム地区代表理事	山崎 武則
納内地区代表理事	吉田 裕紀
多度志地区代表理事	遠藤 良明
雨竜地区代表理事	遠藤 清明
理 事	辻本 吉和
理 事	飯村 英樹
理 事	大西 修一
理 事	岡田 徹
理 事	永井 稔
理 事	岩本 靖幸
代表監事	仙丸 孝司
常勤監事	中野 隆之
監事	宮崎 英希
監事	宮武 稔
員外監事	岡部 正人

退任役員

納内地区代表理事	谷岡 優
音江地区理事	寶利 靖必
代表監事	赤川 光男
常勤監事	近藤 英人
監事	瀧谷 英夫
員外監事	中澤 清

4月7日、深川支所研修センターにて第22回通常総代会が開催された。総代定数370名に対し、常総代会が開催された。総代定数370名に対し、本人出席68名、代理出席0名、書面による出席259名の合計327名の総代が出席した。

岩田清正専務による開会宣言の後、柏木孝文組合長が開会の挨拶を述べた。柏木組合長はこの中で、昨年の管内の作況等について、基幹作物である水稻においては、6月以降の高温・多照により、初期生育も旺盛で平年を大きく上回る茎数も確保し、作況指数「108」の大豊作となつたが、出穂期の高温により一部品種において、圃場での胴割れが多発、また全国的なコロナ禍に伴う過剰在庫による米価の下落に影響を受けたことに加え、畑作物についても、6月上旬以降の高温・少雨による干ばつ等が影響し、計画を下回る作柄となつた。畜産については、長引くコロナ禍による外食産業の休業が常態化したことで枝肉相場が下落し、年末にかけて相場の反発もあつたが、一年を通すと厳しい年となつた。青果・花きについては、高温

での作業、収穫の前倒しで他産地との競合などによる、販売金額の落ち込み等懸念されたものの、例年並みの販売額を確保することができ、JA事業の中である農畜産物の販売取扱高は合計では計画対比94・8%の169億9千万円となつたことを報告し、コロナ禍による経済の停滞や異常気象が常態化するなか、肥培管理・肥育管理に努力され、多くの農畜産物を出荷いただいたことに敬意と感謝を述べた。

続けて令和4年度の事業計画について、本年が第7次農業振興計画・農協經營計画の中間年であり、これまでの実践状況と現在の環境変化を踏まえた計画の検証を行う予定とし、「農業所得の向上と持続可能な農業経営の確立」「担い手の育成確保と地域農業の活性化」「農業応援団・パートナーアイデアと組織基盤強化」の3つの重点目標達成に向けて各課題に取り組んでいくことを宣言した。

また、昨年度より本所機能の集約を目的に進めていた営農センターの増築については、無事に工事が完了し、本年4月に本所機能を営農センターに移行

したことでの作業、収穫の前倒しで他産地との競合などによる、販売金額の落ち込み等懸念されたものの、例年並みの販売額を確保することができ、JA事業の中である農畜産物の販売取扱高は合計では計画対比94・8%の169億9千万円となつたことを報告し、コロナ禍による経済の停滞や異常気象が常態化するなか、肥培管理・肥育管理に努力され、多くの農畜産物を出荷いただいたことに敬意と感謝を述べた。

続けて令和4年度の事業計画について、本年が第7次農業振興計画・農協經營計画の中間年であり、これまでの実践状況と現在の環境変化を踏まえた計画の検証を行う予定とし、「農業所得の向上と持続可能な農業経営の確立」「担い手の育成確保と地域農業の活性化」「農業応援団・パートナーアイデアと組織基盤強化」の3つの重点目標達成に向けて各課題に取り組んでいくことを宣言した。

また、昨年度より本所機能の集約を目的に進めていた営農センターの増築については、無事に工事が完了し、本年4月に本所機能を営農センターに移行

したことでの作業、収穫の前倒しで他産地との競合などによる、販売金額の落ち込み等懸念されたものの、例年並みの販売額を確保することができ、JA事業の中である農畜産物の販売取扱高は合計では計画対比94・8%の169億9千万円となつたことを報告し、コロナ禍による経済の停滞や異常気象が常態化するなか、肥培管理・肥育管理に努力され、多くの農畜産物を出荷いただいたことに敬意と感謝を述べた。

続けて令和4年度の事業計画について、本年が第7次農業振興計画・農協經營計画の中間年であり、これまでの実践状況と現在の環境変化を踏まえた計画の検証を行う予定とし、「農業所得の向上と持続可能な農業経営の確立」「担い手の育成確保と地域農業の活性化」「農業応援団・パートナーアイデアと組織基盤強化」の3つの重点目標達成に向けて各課題に取り組んでいくことを宣言した。

また、昨年度より本所機能の集約を目的に進めていた営農センターの増築については、無事に工事が完了し、本年4月に本所機能を営農センターに移行



組合長あいさつ



きたそらち農業協同組合

代表理事組合長 柏木 孝文

新緑の候、組合員の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は当農協の事業運営に際しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

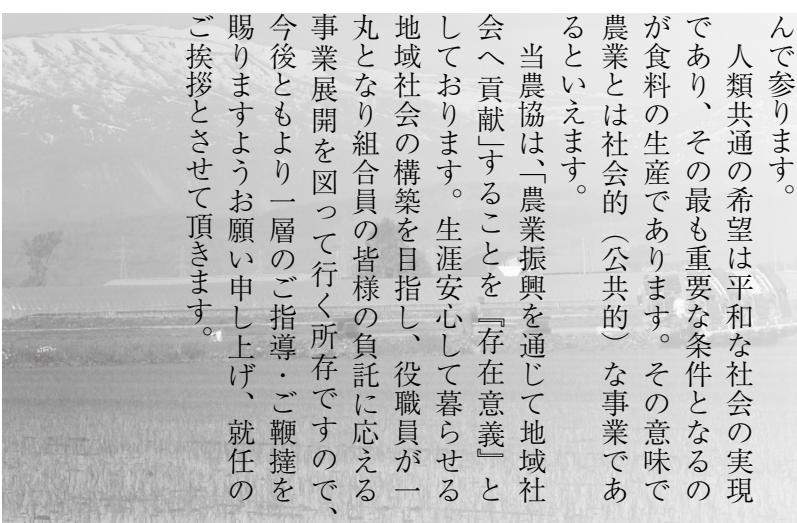
さて、本年度は、農協役員の改選期にあたり、去る4月7日に開催致しました第22回通常総代会におきまして、新役員7名を含む理事18名・監事5名の役員が選任されました。また、総代会終了後の理事会において、引き続き代表理事組合長の大役を仰せつかることになり、その職責の重大さを改めて実感し、身の引き締まる思いであります。これまでの経験を活かし、組合員の皆様からの信頼と満足をいただける農協組織運営に専心努力いたす決意であり、より一層のお力添えをいただきたいことをお願い申しあげます。

現在、日本の農業は極めて大きな局面を迎えております。コロナ禍に伴う外食需要の減少と、過剰在庫による米価の下落により、令和4年産についても全国規模で大幅に主食用米からの転換を推進しなければなりません。このようななか、昨年末に農水省が示した「水田活用直接支払交付金等の見直し」

では、組合員・農協にとつては唐突感が否めず、地域の農業と共有財産でもある農地を守り抜く手立てを今後、早急に進めなければならず、そのためには、地域ごとの課題を見極め、今後の方向性を明確に見出す事が必要であり、併せて、地域の実情を強く訴えて参ります。

また、ロシアが2月下旬にウクライナへの侵攻を開始したことで、世界の穀物相場は大きく上昇し、欧米諸国によるロシア産原油の禁油による燃料価格の高騰など、一般消費者は大きなダメージを受けております。農業分野においても影響は大きく、資材・肥料等の継続供給が厳しい企業もあり、当農協においては、組織力をもつて組合員の皆様の生産に支障をきたさないよう安定供給に努めて参ります。

当農協事業につきましては、本年4月に本所機能を営農センターに移行し、組合員の営農・融資相談ワンストップ化を進めております。組合員の皆様にはご不便をおかけしないよう業務遂行しておりますが、何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願ひいたします。



画・農協経営計画の中間年であり、これまでの実践状況と現在の環境変化を踏まえた計画の検証を行う予定です。「農業所得の向上と持続可能な農業経営の確立」「担い手の育成確保と地域農業の活性化」「農業応援団・パートナーづくりと組織基盤強化」の3つの重点目標達成に向けて各課題に取り組んで参ります。

人類共通の希望は平和な社会の実現であり、その最も重要な条件となるのが食料の生産であります。その意味で農業とは社会的（公共的）な事業であるといえます。

当農協は、「農業振興を通じて地域社会へ貢献」することを『存在意義』としております。生涯安心して暮らせる地域社会の構築を目指し、役職員が一丸となり組合員の皆様の負託に応える事業展開を図つて行く所存ですので、今後ともより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせて頂きます。

役員紹介

役員の任期満了により役員改選が行われ、
7名の方が新しく役員になられました。
また、役員体制も決まりましたので紹介し
ます。



- ①所属委員会
- ④営農形態
- ②年齢
- ⑤耕地面積
- ③役員経歴
- (田、畑、家畜)

※年齢は令和4年4月7日現在。

※田の耕地面積には転作も含まれています。





納 内 岡 田 理事 <small>(非常勤)</small> ①當農販売委員会 ②53歳 ③新任 ④水稻・畑作 ⑤田 : 5,389a 畑 : 53a 家畜: -	一 已 大 西 修一 理事 <small>(非常勤)</small> ①當農販売委員会 ②51歳 ③3期目 ④水稻・畑作 ⑤田 : 2,526a 畑 : 20a 家畜: -	音 江 飯 村 理事 <small>(非常勤)</small> 英 樹 ①當農販売委員会 ②47歳 ③新任 ④水稻 ⑤田 : 2,690a 畑 : - 家畜: -	多度志 辻 本 理事 <small>(非常勤)</small> 吉 和 ①當農販売委員会副委員長 ②51歳 ③2期目 ④水稻・畑作 ⑤田 : 4,851a 畑 : 256a 家畜: - (複数戸法人)
学識経験 中 野 隆 之 常勤監事 <small>(常勤)</small> ① - ②61歳 ③新任 ④ - ⑤田 : - 畑 : - 家畜: -	幌加内 仙 丸 孝 司 代表監事 <small>(非常勤)</small> ① - ②45歳 ③3期目 ④水稻・畑作 ⑤田 : 660a 畑 : 7,856a 家畜: -	幌加内 岩 本 靖 幸 理事 <small>(非常勤)</small> ①經營管理委員会 ②50歳 ③2期目 ④水稻・畑作 ⑤田 : 3,845a 畑 : 5,059a 家畜: -	北 竜 永 井 理事 <small>(非常勤)</small> 稔 ①當農販売委員会 ②44歳 ③2期目 ④水稻・畑作 ⑤田 : 2,995a 畑 : 1,618a 家畜: -
学識経験 岡 部 正 人 員外監事 <small>(非常勤)</small> ① - ②65歳 ③新任 ④ - ⑤田 : - 畑 : - 家畜: -	雨 竜 宮 武 監事 <small>(非常勤)</small> ① - ②42歳 ③新任 ④水稻・畑作 ⑤田 : 3,442a 畑 : 15a 家畜: -	納 内 宮 崎 英 希 監事 <small>(非常勤)</small> ① - ②50歳 ③新任 ④水稻・畑作 ⑤田 : 4,145a 畑 : 444a 家畜: -	

退任役員

4月7日に行催された第22回通常総代会をもって、谷岡優納内地区代表理事、寶利靖必音江地区理事、赤川光男代表監事、近藤英人常勤監事、澁谷英夫監事、中澤清員外監事が任期満了により退任致しました。

各役員におかれましては、JAきたそらち管内の地域農業の振興と農協運動の実践に取り組み、組合員の営農と生活の維持向上、信頼されるJAづくりにご尽力いただきました。

長い間大変ご苦労様でした。



前代表監事
赤川 光男



前音江地区理事
寶利 靖必



前納内地区代表理事
谷岡 優



前員外監事
中澤 清



前監事
澁谷 英夫



前常勤監事
近藤 英人



令和3年産 農畜産物共励会 表彰者

うるち米の部 (13.0ha以上)

【最優秀賞】

小原雄一郎 (雨竜支所)

【優秀賞】

沖田 浩一 (雨竜支所)

池津 行紀 (雨竜支所)

(同) k-flats (雨竜支所)

長谷部 朋 (雨竜支所)

小山 武 (雨竜支所)

【優良賞】

松田 賴博 (雨竜支所)

畠山 尚久 (幌加内支所)

松平 昌広 (雨竜支所)

遠藤 清明 (雨竜支所)

吉田 真雄 (深川支所メム地区)

遠藤 淳史 (雨竜支所)

加賀美 勇 (深川支所音江地区)

河合 暢 (深川支所メム地区)

中西 史 (雨竜支所)

うるち米の部 (1.0~13.0ha未満)

【最優秀賞】

大橋 武夫 (雨竜支所)

【優秀賞】

伊藤 憲彰 (雨竜支所)

大竹口 齊子 (深川支所音江地区)

曾我 誠一 (深川支所メム地区)

日比 秀昭 (深川支所メム地区)

加藤 奈三 (深川支所音江地区)

【優良賞】

上田 茂之 (深川支所メム地区)

小嶋 俊秀 (深川支所音江地区)

伊藤 隆幸 (北竜支所)

丹羽 英紀 (雨竜支所)

由野 政之 (深川支所音江地区)

広瀬 功 (雨竜支所)

川田 啓一 (北竜支所)

志土地 泰次 (深川支所メム地区)

山崎 次路 (深川支所メム地区)

武石 勝智 (雨竜支所)

もち米の部

【最優秀賞】

横窪 敏明 (幌加内支所)

【優秀賞】

蔵前 文彦 (幌加内支所)

秋まき小麦の部 (2.0ha以上)

【最優秀賞】

野中 和弘 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

阿部 幸男 (北竜支所)

河合 暢 (深川支所メム地区)

【優良賞】

村上 利行 (深川支所メム地区)

谷藤 学 (深川支所メム地区)

東野 政治 (深川支所一巳地区)

伊東 範勝 (深川支所メム地区)

浦瀧 教幸 (深川支所メム地区)

秋まき小麦の部 (1.0~2.0ha未満)

【最優秀賞】

川田 孝 (北竜支所)

【優秀賞】

矢野 克実 (深川支所メム地区)

酒井 孝雄 (深川支所メム地区)

【優良賞】

菊入 等 (深川支所メム地区)

高谷 浩司 (深川支所メム地区)

松本 拓磨 (深川支所一巳地区)

西山 孝則 (北竜支所)

江幡 良博 (深川支所メム地区)



大豆の部 (1.0ha以上)

【最優秀賞】

小田 浩明 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

志土地泰次 (深川支所メム地区)

鈴木 秀通 (深川支所メム地区)

【優良賞】

矢野 克実 (深川支所メム地区)

伊東 範勝 (深川支所メム地区)

富田 修 (深川支所メム地区)

関口 充泰 (深川支所メム地区)

小畠 幸洋 (深川支所メム地区)

中川 伸昭 (深川支所メム地区)

山崎 次路 (深川支所メム地区)



青果の部

【最優秀賞】

●長いも

馬木 逸男 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

●大玉トマト

高尾 義弘 (深川支所メム地区)

●夏秋苺

寶利秀次郎 (深川支所音江地区)

【優良賞】

●長ねぎ

荒井 和也 (深川支所一巳地区)

●インゲン

柴田 孝典 (深川支所音江地区)

●ひまわりすいか

渡邊 俊成 (北竜支所)

●アスパラ

太田 穂 (深川支所音江地区)

●西洋南瓜

石川 雅志 (深川支所一巳地区)

●暑寒メロン

高田 聰子 (雨竜支所)

●胡瓜

山崎 靖博 (深川支所音江地区)

●ひまわりメロン

竹林 信幸 (北竜支所)

●スイートコーン

田岡 隼人 (雨竜支所)

花きの部 (10a以上)

【最優秀賞】

野原 利文 (深川支所一巳地区)

【優秀賞】

山田 憲明 (深川支所納内地区)

花きの部 (10a未満)

【最優秀賞】

今村 肇弘 (深川支所納内地区)

【優秀賞】

佐藤 克之 (深川支所メム地区)

令和3年産 生乳品質共励会表彰者

生乳の部

勘佐 栄夫 (深川支所一巳地区)



● 水稻の播種作業開始



販売部

4月4日に管内のトップを切り、一已地区で水稻の播種作業が始まった。

4月7日に播種作業を始めた 山田剛さん（同地区）は、約17.6haを作付しており、「ゆめぴりか」と「ふっくりんこ」、「さらさら397」の3品種をビニールハウス6棟で育苗する。作業の開始は例年通りの時期となり、水田への移植は5月12日頃を予定している。山田さんは、「播種作業は例年通りに始めることができ、春作業は順調に進んでいる。今年も良いお米が穫れるよう作業を頑張りたい」と意気込んだ。管内の播種作業は、4月下旬まで続く。

また、雨竜町において、ふるさと大使として活動している北海道日本ハムファイターズの球団マスコット「B・B」が、4月22日に同町の（同）幸和で水稻の播種作業を体験した。（表紙写真）



深川支所一已地区 山田 剛さん



北竜支所 有限会社DSR

今年度の水稻作付へ向けて 種糲の温湯消毒作業が始まる

令和4年度の水稻作付に向けた種糲の温湯消毒作業が、3月22日に雨竜支所、3月25日に北竜支所で始まった。

温湯消毒は、化学農薬を使用せずに温湯を用いて種糲を殺菌することで、いもち病や苗立枯細菌病などに対し農薬処理と同等以上の防除効果があり、安心・安全な米づくりや労力の軽減に一役買っている。作業は専用の装置を使い、5kgごとにネットで小分けされた種糲を60°Cに保たれたお湯に10分間浸して殺菌した後、冷却・脱水処理をし、各生産者へ配布する。取扱う品種はうるち米やもち米のほか酒米、飼料用米など16品種にわたる。

令和2年に水稻温湯処理施設を導入した雨竜支所では、今年度、雨竜支所の生産者107戸と深川支所の生産者78戸の種糲計79t、また平成24年から温湯消毒作業に取り組む北竜支所では、今年度、北竜支所の生産者94戸と深川支所の生産者69戸の種糲76tを消毒する。

雨竜支所では4月1日から10日頃、北竜支所では3月28日から4月9日頃にピークを迎えた後も、両支所とも5月上旬頃まで作業が続く。



雨竜支所



北竜支所

管内メロン・すいかの定植作業が始まる



管内の特産品であるメロン、すいかの定植作業が各地区で始まった。

3月16日には北竜町にて「ひまわりメロン」、3月25日には深川市にて「北斗メロン」の定植作業が開始され、「暑寒メロン」や「マダーボール」、「ひまわりすいか」の定植も順次行われている。

4月4日、北竜町特産「ひまわりすいか」の定植作業がひまわりすいか生産組合の渡邊俊成組合長の圃場で開始された。

今年は3月の天候に恵まれず曇天が続き、苗の管理に苦労するスタートとなったが、管理を徹底し定植時期は昨年と同日に行なうことができた。

渡邊さんは「天気の影響で良い出だしとはならなかったが、そのなかでも定植を無事に迎えることができ、ホッとしている。今年も上質で美味しいひまわりすいかを消費者の皆様にお届けしたい」と話し、6月上旬頃の初出荷を目指す。

定植作業終了後も、着果までの夜温が低いため温度等に注意しながら、良質なメロン・すいかの生産へ向けて管理作業が続けられる。

本年度、JAでは、メロン3万5千ケースで約1億6千万円、すいか1万9千ケースで約5千万円の出荷販売を計画し、道内市場を中心に出荷が行われる。

青果部

春の味覚 アスパラの出荷始まる

3月28日、春の訪れを告げるハウス栽培のグリーンアスパラガスの出荷が始まった。この日は、音江地区的生産者が青果部の集荷場に持ち込んだ。

出荷の開始時期は例年並みとなり、鮮やかで良質なアスパラがさっそく深川市道の駅「ライスランドふかがわ」のJA農産物直売所「eciR」に並んだ。

今後は、旭川・滝川などの道内市場にも出荷され、ホクレンショップや道内のスーパーなどでも販売される。

気温の上昇とともにハウスから露地、夏秋栽培と続き、5月をピークに9月頃まで出荷が続く。



令和4年度

青果部

JA きたそらち作物別生産者組織役員名簿

作物部会名	組合長	副組合長	会計	理事	監事
北斗メロン生産協議会	蓑口 清志(納)	橋本 健(一)	蓑口 清志(納)		橋本 健(一)
雨竜町メロン部会	谷本 貴志(雨)	須見 和之(雨)	宮武 稔(雨)		橋本 貴之(雨)
北竜メロン生産組合	高畠 克洋(北)	石井 隆(北)	山田 敏光(北)	山田 敏光(北)	前田 規文(北)
きたそらち 菜生産組合	沖田 孝俊(雨)		荒井 和也(一)	藤井 勝茂(一) 神尾 綾子(一)	松永 徹(秩)
きたそらち 類生産組合	神尾 綾子(一)	渡辺 恵一(北)	渡辺 恵一(北)		松木 薫(雨)
きたそらち 菜生産組合	松田 力(北)	白岡 直樹(北)	石川 雅志(一)	山本 時雄(音)	塙田 吉範(一)
きたそらち いも生産組合	河合 暢(仮)	渡辺 学(仮)	鬼原 慎一(仮)	富田 修(仮) 馬木 逸男(仮)	渡辺 学(仮)
きたそらち 胡瓜生産組合	本瀬 修二(一)	川村 正人(音)	棄野 良寛(音)		飯村 英樹(音) 塙尻 総徳(一)
きたそらち 百合根生産組合	馬木 逸男(仮)	金谷 道宏(仮)	馬木 逸男(仮)		金谷 道宏(仮)
きたそらちママダーボール生産組合	宮武 稔(雨)	佐々木健一(雨)	佐々木健一(雨)		宮武 稔(雨)
ひまわりすいか組合	渡邊 俊成(北)	續木 裕己(北)	續木 裕己(北)		高田 秋光(北)
きたそらち 玉トマト部会	土居 健一(北)	高尾 義弘(仮)	太田 孝司(一)		高尾 義弘(仮)
きたそらちスイートコーン生産組合	高田 浩(雨)	佐々木健一(雨)	佐々木健一(雨)		中村 尚一(北)
きたそらち 苺生産組合	尾崎 雅一(仮)	松浦 進(納)	尾崎 雅一(仮)		松浦 進(納)
きたそらち 樹生産組合	高村 雅紀(納)	瀬川 直希(音)	野田 晃宏(音)	田川 大輔(音)	本橋 和枝(音) 庄司 俊喜(納)
きたそらち 醸造ブドウ生産組合	真鍋 文雄(多)	佐藤 眞昭(多)	佐藤 真昭(多)		真鍋 文雄(多)
きたそらちにんにく生産協議会	増田 貴志(一)	江幡 良博(仮)			岡田 徹(納)
旬菜部会	林 祐輔(音)	阿波 一雅(仮)	尾崎 香代(仮)	知久 秀美(音)	吉田 秀一(音) 増田 慶仁(一)
北育ち元気村 花き生産組合	田村 昌之(妹)	廣田 和也(一) 内藤 敬人(音)	近藤 洋介(仮)	内藤 敬人(音) 尾崎 雅一(仮) 坂田 輝行(一) 橋本 有由(納) 遊佐 稔(多) 安田 雅嗣(雨) 原 力哉(妹) 越智 利政(秩)	室田 健一(沼) 松本 和宏(北)
きたそらちピーマン生産組合(新)	折野 哲也(一)	三谷 好美(音)	折野 哲也(一)		三谷 好美(音)

きたそらち青果・花き 生産運営協議会 役員	会長	副会長	理事		
	本瀬 修二(一)	尾崎 雅一(仮)	谷本 貴志(雨)	松田 力(北)	廣田 和也(一)

きたそらち青果・花き 生産運営協議会 委員	蓑口 清志(納) 松田 力(北) 渡邊 俊成(北) 真鍋 文雄(多)	谷本 貴志(雨) 河合 暢(仮) 土居 健一(北) 増田 貴志(一)	高畠 克洋(北) 本瀬 修二(一) 高田 浩(雨) 林 祐輔(音)	沖田 孝俊(雨) 馬木 逸男(仮) 尾崎 雅一(仮) 廣田 和也(一)	神尾 綾子(一) 宮武 稔(雨) 高村 雅紀(納) 折野 哲也(一)
--------------------------	---	---	--	--	---

※()内は地区を示しております。

音は音江、一は一巳、納は納内、多は多度志、雨は雨竜、北は北竜、幌は幌加内、秩は秩父別、妹は妹背牛、沼は沼田。

青果部

令和4年度 青果部作物別業務担当配置表

品目名	販売担当	地区				生産組合事務局	
		深川市内	雨竜地区	北竜地区	幌加内地区		
北斗メロン	川本	川本		浅沼	稻田		北斗メロン 川本
胡瓜	川本・河原	川本 河原					胡瓜 川本
豆類	川本	川本		浅沼	稻田		豆類 川本
ピーマン	植田	植田					ピーマン 植田
いちご	植田	植田			稻田		いちご 植田
長ネギ	植田	植田					果菜 植田
ミニトマト	植田	植田		浅沼			
りんご	植田	植田					果樹 植田
さくらんぼ	植田	植田					
ワインブドウ	植田	植田					ワインブドウ 植田
西洋・日本南瓜	楠木	楠木		浅沼	稻田	楠木	蔬菜 楠木
アスパラ	楠木	楠木		浅沼	稻田		
とまと	楠木	楠木			稻田		とまと 楠木
長いも	楠木	楠木					長いも 楠木
百合根	楠木	楠木					百合根 楠木
にんにく	楠木	楠木		浅沼	稻田		にんにく 楠木
玉ねぎ	河原	河原					玉ねぎ 河原
さつまいも	河原	河原		浅沼	稻田	楠木	- -
雨竜メロン	浅沼			浅沼			雨竜メロン 浅沼
西瓜(マダーボール)	浅沼	川本		浅沼	稻田		マダーボール 浅沼
スイートコーン	浅沼	川本		浅沼	稻田		スイートコーン 浅沼
北竜メロン	稻田				稻田		北竜メロン 稻田
西瓜(ひまわり)	稻田				稻田		ひまわりすいか 稻田
その他青果物		楠木 川本 斎藤		稻田	楠木		- -
旬 菓	柏倉・堀	柏倉					旬 菓 柏倉



JAきたそらち「ゆめぴりか」生産組合・幌加内町もち米生産組合
第59回北海道優良米生産出荷共励会で最優秀賞受賞

販売部

第59回 北海道優良米生産出荷共励会においてJAきたそらち「ゆめぴりか」生産組合と幌加内町もち米生産組合がうるち米・もち米それぞれの生産グループの部で最優秀賞に輝いた。

同共励会は北海道米麦改良協会が主催し、高い生産技術により良質・良食味米の出荷実績を挙げ他の範となる生産者を表彰するもの。

その取り組みを関係者へ広く周知することで、北海道米の食味・品質向上に繋がり商品性を高めるとともに、稲作の経営の安定に資することを目的としている。

2月に開催を予定されていた稲作・麦作総合改善研修会において、同共励会の表彰式と日頃の営農における取り組みなどの優良事例発表が行われる予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、4月11日、当JA本所にて、柏木孝文組合長が同協会に代わり受賞者に賞状を授与した。

JAきたそらち「ゆめぴりか」生産組合の岡田徹組合長は「日頃の生産者の努力が実を結び受賞することが出来ました。今後も安心で安全なお米作りを頑張っていきます」と話す。



JAきたそらち「ゆめぴりか」生産組合
岡田 徹組合長



幌加内町もち米生産組合
古林 茂組合長 中西 博副組合長

学校給食に 地元のお米

各地区へ2か月分を贈呈

当JAとJA北いぶきで組織する北空知広域農業協同組合連合会は、4月4日、北空知圏学校給食組合（組合長・山下貴史深川市長）へ管内産「ななつぼし」2か月分（5,000kg）を贈呈した。

同農協連の篠田雅会長（JA北いぶき組合長 ※肩書は当時）と柏木孝文会長代理（当JA組合長）が深川市役所を訪れ、山下市長へ目録を手渡した。

山下市長は、「今年もたくさんの給食米を贈呈いただき感謝申し上げたい。子どもたちが米どころ北空知のお米を食べて成長し、この地域・日本全体を担ってくれることを願っている」とお礼を述べ、篠田会長へ感謝状を手渡した。

贈呈したお米は同給食組合に所属する深川市と沼田町、妹背牛町、秩父別町、北竜町の学校給食として、4月と5月に提供される。

また当JAは、3月28日に雨竜町、3月30日に幌加内町へ同じく2ヶ月分の学校給食米を贈呈した。



北空知圏学校給食組合



雨竜町



幌加内町

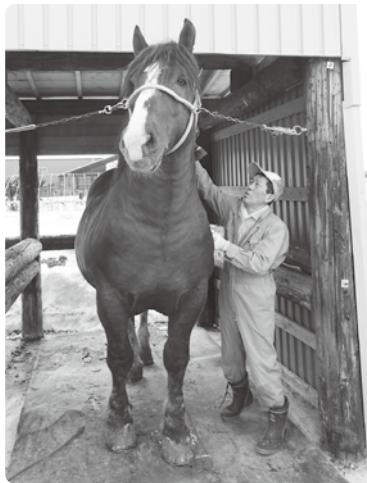
雨竜・大熊氏が種牡馬として重賞ばん馬を配置



販売部

帯広市主催のばんえい競馬において、「オープン馬」として活躍した重賞馬「シンザンボーイ（牡11歳）」が現役を引退し、3月22日、「種牡馬」として雨竜支所の大熊金八氏（北友営農組合）のもとへ配置された。同馬の配置は6年間。その後は大熊氏の所有馬となる。

この配置は、（公社）日本馬事協会の制度活用やホクレン岩見沢支所酪農課の支援、また同馬の馬主である（株）ダスキン岩内支店の干場正吉代表と大熊氏が知人であったことにより実現。同馬は、「けん引力、瞬発力」が特に鋭く、またレース時のたくましく伸びやかな後肢（こうし）の踏み込みの鋭さも兼ね備えていることに定評があり、令和元年11月の4大記念重賞レース「北見記念」を初制覇し、令和3年11月「ドリームエ



大熊氏とシンザンボーイ

イジカップ」も制覇。また、令和4年3月20日に開催されたばんえい競馬の最高峰レース「農林水産大臣賞ばんえい記念」においても4位入賞の経験を持つ。

馬主としての顔も持つ大熊氏は、所有する重賞馬「ホクトノホシ（牡9歳）」を同馬と交配することを予定しており、「シンザンボーイの持つ後肢の踏み込みの鋭さが、産子に遺伝的能力として継承される可能性を信じ、負けない強い馬を作りたい」と意気込む。

同馬が大熊氏のもとへ配置されたことで、今後の馬産振興が地域を超えて、次世代の生産者の情熱もほとばしるような素晴らしい産子を送り出すための「大熊氏とシンザンボーイとの人馬一体の挑戦」が展開されることを期待し、当JAも「馬産振興を通じ経済の側面から」支援活動に取り組んでいく。

【畜産課 横山】

令和4年度 北育ち元気塾開校式・第1回研修会 開催

農業
振興部

4月5日、当JA本所にて令和4年度「北育ち元気塾」の開校式が開催され、今年度の元気塾生31名（JAきたそらち管内塾生16名）のうち18名と関係機関の役職員が出席した。

開校式では、北空知農業後継者育成支援協議会の佐藤忠美会長が「塾生の皆様には奥深い農業を仲間と共に学び、営農に活かして頂き、より一層北空知の農業が飛躍することを願っている」と挨拶し、続いて塾生の紹介が行われた。

開校式終了後には、第1回研修会が開催され、空知総合振興局空知農業改良普及センター北空知支所の田川洋一支所長より水田利活用の手引きについて講演を頂いた。

講演後、茶話会を実施し、塾生同士が就農の経緯や経営形態などを話題に親睦を深めた。

同塾は、2年間のカリキュラムにて土壤や農薬肥料、農業経営など農業全般の基礎知識や多くの技術を講義・実習を通して学ぶことを目的に活動する。



令和4年度『農福連携』作業開始

今年度の当JAにおける『農福連携』は、3月23日から組合員宅で農作業が開始された。この日は、就労継続支援B型事業所のアグリーン妹背牛（妹背牛町）に協力をいただき、利用者1名と支援員の方が、音江地区 渡邊滋典氏のハウスにて、ハウスに植えられたままのスターチスの抜き取り作業を行った。作業を委託している渡邊氏は「農福連携に取り組んで3年目を迎える。利用者・支援員との信頼関係も築くことができているので、今年も頼りにしている。」と笑顔を見せる。

現在、福祉事業所の利用者が生産者宅で作業を請け負って働く「施設外就労」は、協力いただける福祉事業所の件数に限りがあり、新規の「施設外就労」を受けることは厳しい状況にある。今年度も利用者が福祉事業所内で作業を行う「施設内就労」の取り組み拡大を目指しており、施設外で作業することに支障がある方にも参加していただくことで『農福連携の輪』を広げていく。

【営農企画課】



女性部フレッシュユミズ 深川市社会福祉協議会へリングプル寄贈

農業
振興部

女性部フレッシュユミズ（部員40名）では、社会福祉活動の一環としてアルミ缶のリングプル回収運動を行い4月18日深川市社会福祉協議会へ寄贈した。

令和3年度は前年度分残りを合わせて深川市社会福祉協議会へ27kgを寄贈することができた。

同部では、小さなリングプルで体の不自由な方々の手助けになればという思いから毎年回収し、一定重量が集まれば深川市福祉協議会に贈呈している。リングプルは約500kgで車椅子1台と交換ができ、福祉施設等へと寄贈される。

今年度も引き続き回収を行っておりますので、農作業などの休憩時に缶コーヒーや缶ジュースを飲まれる際はリングプル回収にご協力お願いします。

【営農企画課 高桑】



～回収にあたってのお願い～

缶のラベルに“アルミ製”と表示されているリングプルのみ回収しています。

*回収先 女性部各支部事務局
詳しくは、
農業振興部営農企画課(0164-26-0134)
までお問い合わせください。



JAきたそらち Instagram・YouTubeをはじめました！

農業
振興部

当JAでは現在、広報誌以外にコミュニティ情報誌「ほっときたそらち」やFacebook、ホームページなどを通して管内の農業情報や当JAの事業活動等の情報を発信しているが、より多様な手段で幅広く情報発信することを目的に今年度から「Instagram」とYouTube「JAきたそらちきたそらちゃんねる」を開設し運用している。

Instagramでは、写真や短い動画、ハッシュタグを使用し管内の農業、農畜産物の魅力をより多くの方に伝わるよう投稿を行っている。

YouTubeでは4月8日に、JAきたそらちPR動画を投稿した。動画はプロカメラマンの畠山拓氏が昨年1年間、管内の農作業やイベント・当JAの事業活動などを撮影編集したもので、きたそらち管内の魅力が詰まった動画となっている。

今後は、これまでの情報発信媒体に加えて、Instagram・YouTubeでも情報を発信していく。右記のQRコードからInstagramのフォロー、YouTubeのチャンネル登録をお願い致します。



Instagramは
こちら↓



YouTubeは
こちら↓



Instagramでもご紹介♪

3月28日、幌加内支所で、玄そばの低温貯蔵倉庫「雪乃御殿」の冷房に使う雪の搬入作業を実施した。豪雪地である幌加内町の地域性を活かしたこの施設では、雪解け水で作った冷風を倉庫内に循環させ、そばの保管に最適な室温13度、湿度65%以下を保っており、約4万俵のそばを保管している。この日は朝から1日をかけ約550tの雪を搬入した。

幌加内町の最深積雪は189cmと昨年より少なかったことに加え、3月の好天により融雪は順調に進んでいる。同支所営農課職員は「このまま融雪が進めば、播種作業も順調に進められる」と話す。

【幌加内支所 下津】



令和4年度 新入職員紹介



4月1日より7名の新採用職員が入組しましたので、ご紹介いたします。

※ホワイトボードに、これからの『目標』を書いてもらいました！

①出身地 ②出身校 ③趣味・特技 ④組合員の皆様に一言

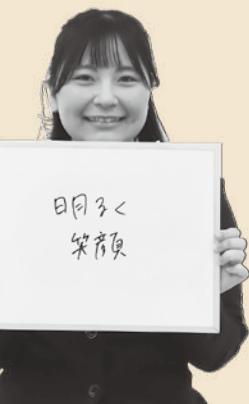
金融共済部 涉外課

かわもと

あさひ

川元 朝日

- ①深川市
- ②北星学園大学
- ③映画を観ること
- ④明るく、笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。



雨竜支所 営農課

さとう

きょうすけ

佐藤 泰丞

- ①滝川市
- ②青森大学
- ③映画やドラマを観ること、野球
- ④少しでも早く、貢献できるように一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。



青果部 青果課

よこせ

るい

横瀬

路偉

- ①神奈川県 横浜市
- ②東京農業大学
- ③バレーボール
- ④農業に関してまだまだ知らない部分がたくさんあり、未熟者ではあります、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っているのでよろしくお願いします。



深川支所 営農課

はたなか

まさき

畠中 将希

- ①千葉県 八千代市
- ②拓殖大学
- ③ゲーム、アクアリウム
- ④初めてのことばかりでいろいろ迷惑をかけると思いますが精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



販売部 畜産課

おおか
大岡 よしたか
由貴

- ①浦河町
- ②拓殖大学北海道短期
大学
- ③野球
- ④右も左も分からず迷
惑をお掛けすると思
いますが、一人前になれるよう努力して
いきます。よろしく
お願ひします。

経済部 資材課

ふじい
藤井
こたろう
壽太郎

- ①北竜町
- ②北海道農業協同組
合学校
- ③野球、ゲーム
- ④少しでも早く仕事を
覚え、役に立てるよ
う精一杯頑張ります。



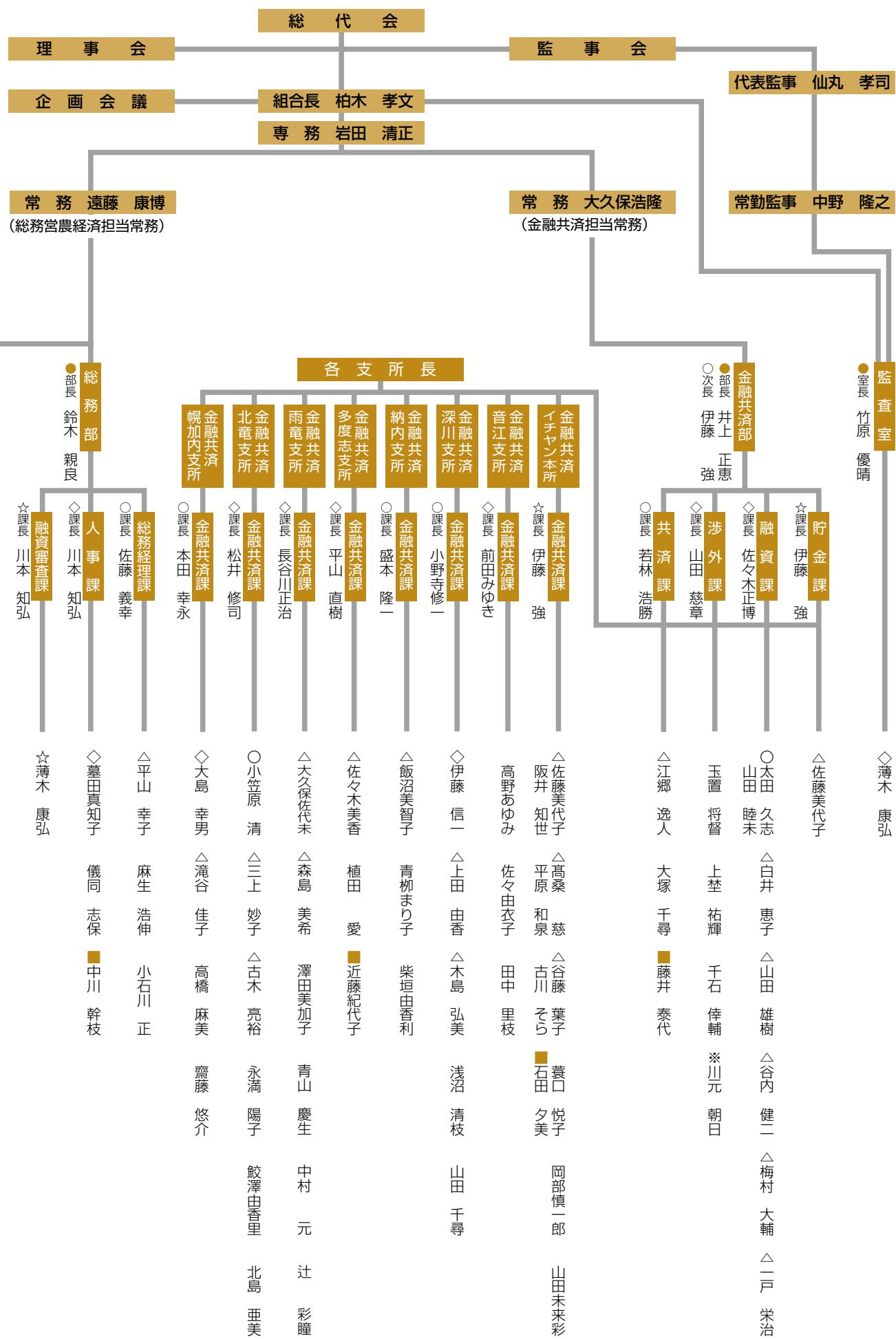
販売部 農産課

わだ
禾田 あおし
蒼士

- ①妹背牛町
- ②深川西高等学校
- ③音楽を聞くこと、漫
画を読むこと
- ④社会人として新たなスタ
ートラインに立ち、不安
と期待で一杯ですが、一
日でも早く一員として活躍
できるよう頑張りますの
で、よろしくお願ひします。



訂正とお詫び 先月号に掲載いたしましたJAきたそらち機構図につきまして、金融共済部の支所名に誤りがございました。訂正しお詫び申し上げます。

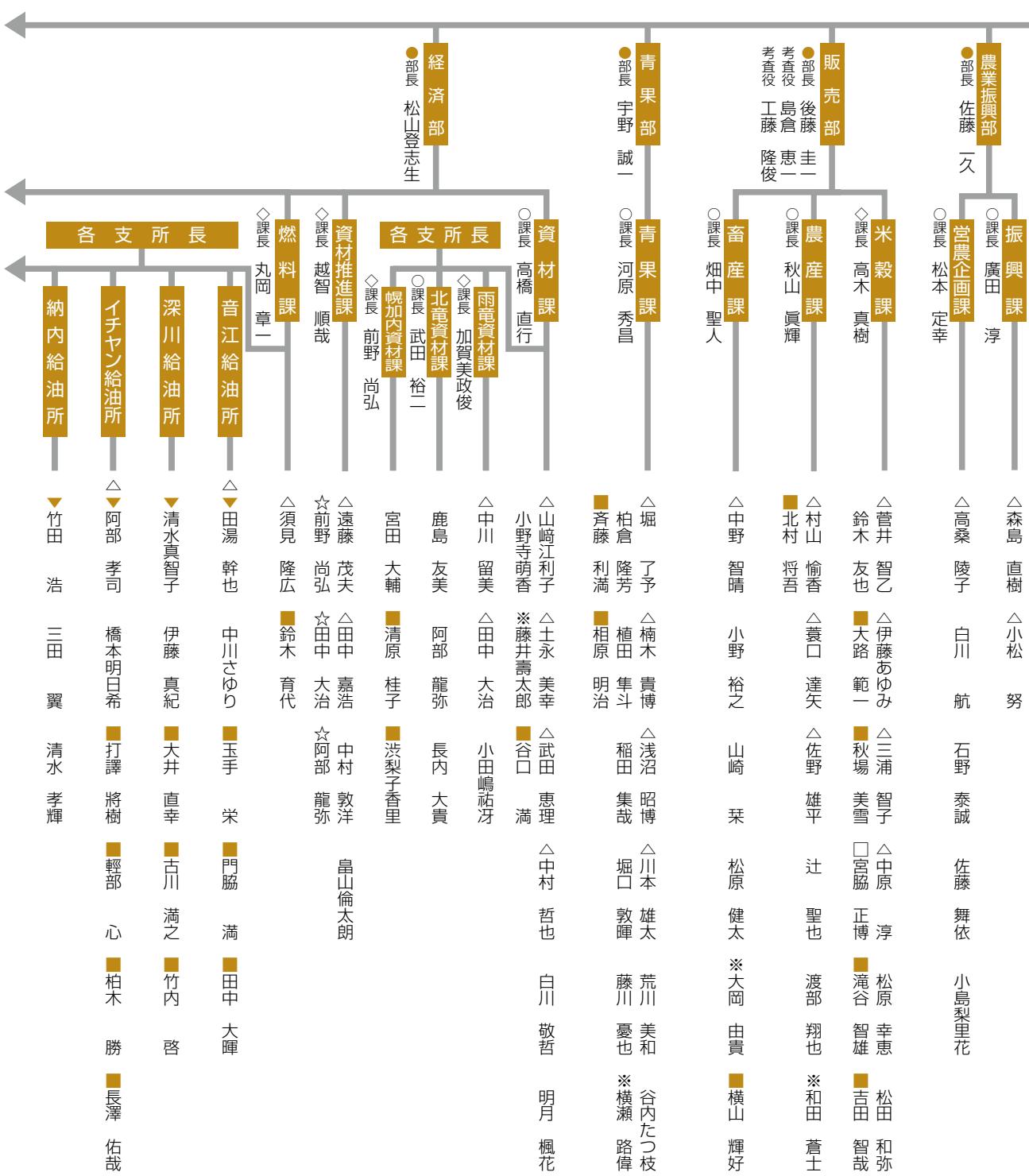


JAきたそらち機構図

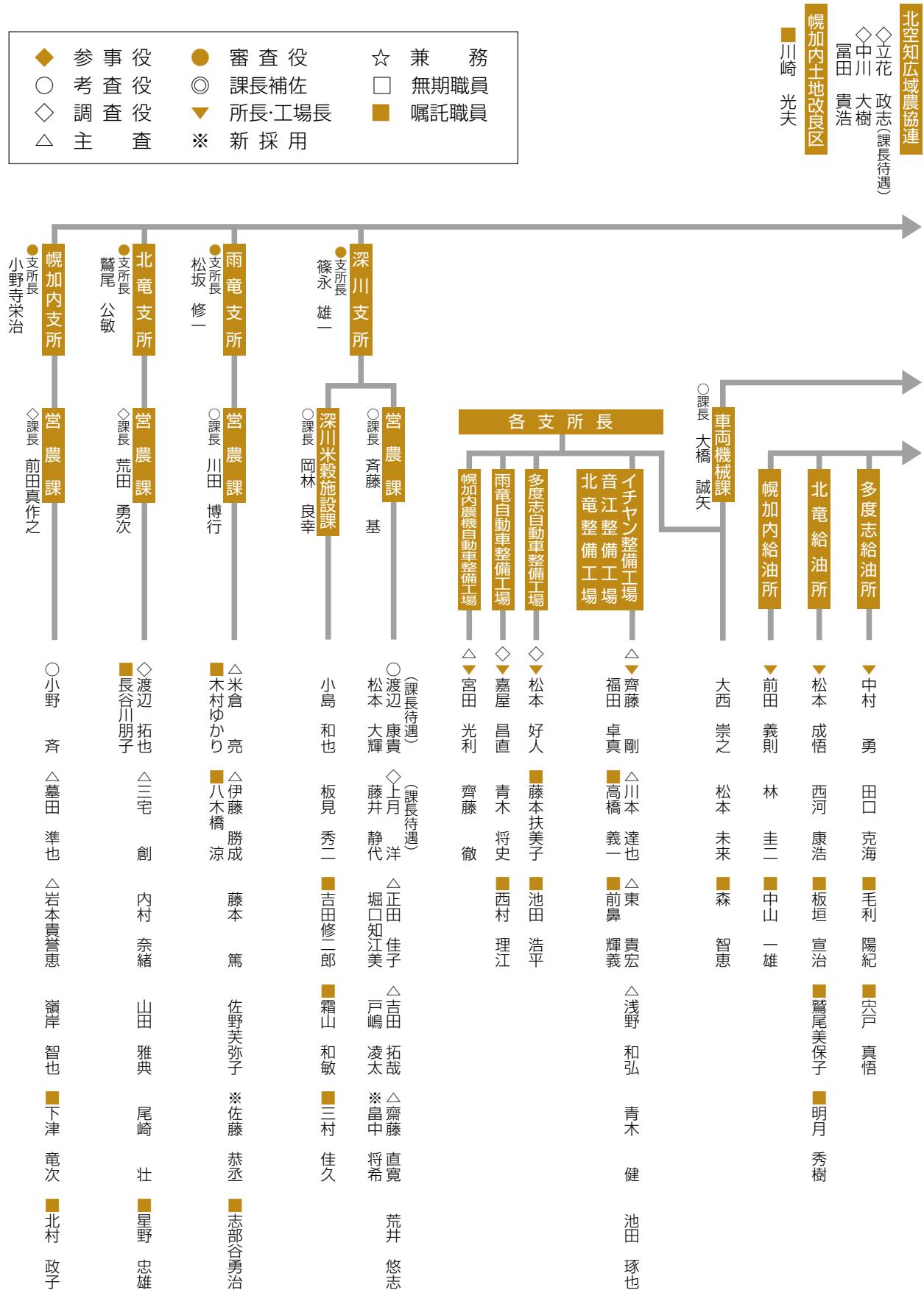
(令和4年4月7日)

◆ 参事役	● 審査役	☆ 兼務
○ 考査役	○ 課長補佐	□ 無期職員
◇ 調査役	▼ 所長・工場長	■ 嘱託職員
△ 主査	※ 新採用	

職員数		
	男	女
正職員	146	69
準職員	37	15
計	183	84
		267



JAきたそらち機構図



転職不可

● 健康百科

小児のことばの遅れ

津田こどもクリニック 院長

津田 尚也



ことばの遅れとは、ことばを構成する三つの要素、発語（話すこと、発声）、ことばの意味理解、コミュニケーションのいずれかが遅れている場合をいいます。

1歳から3歳までは、その発達度合いの個人差が大きいことが知られています。

ことばの遅れとその原因ですが、ことばの遅れの定義は、一般的に1歳半から2歳で有意語がない場合、3歳で2語文のない場合とされています。

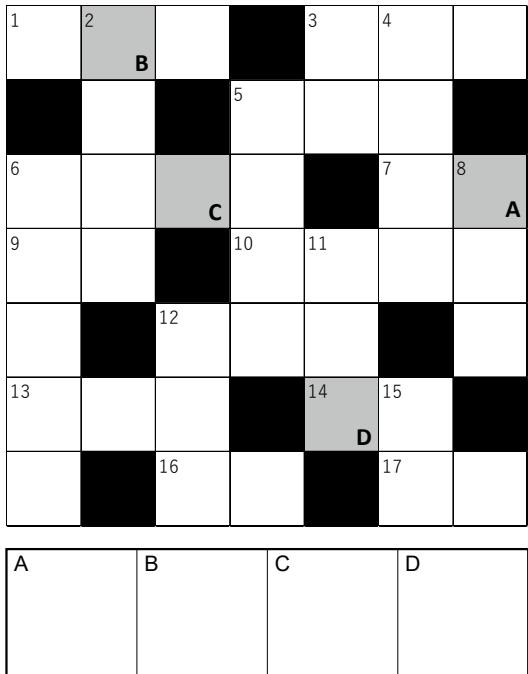
原因は以下のように分類されます。

- 1) 聴覚障害…早期診断が大切なので、疑わしい場合はまず専門機関に紹介します。
- 2) 知的障害（精神遅滞）…ことばの遅れを主訴に受診しする中で最も多いと言われています。神経専門医の関わりが必要な場合があります。
- 3) 自閉症スペクトラム障害…診断基準として社会的コミュニケーションの障害、限定した興味と反復行動の2つを特徴とします。
- 4) 特異的言語発達障害…知的発達レベルに比べ、言語発達のみが特異的に低下している場合を指します。
- 5) 環境性言語障害…周囲からの働きかけが少ない環境で育った場合も、ことばの遅れの要因となります。
- 6) 構音障害…正確な音韻を发声できない状態、音韻を作る過程の障害が当たります。
- 7) 吃音（どもり）…ことばを発しにくい言語障害で5歳までの子供では約5%が経験すると言われています。

ことばの遅れという現象は、日常診療でよく見られます。関わる医療者が正しい知識のもと、一人ひとりの個性を大事にしながら、子供の心と体を育んでいくような視点での支援を心がけたいと思っております。

クロスワードクイズ

提供元:クロスワードjp



【タテのカギ】

- 2 鉄砲を1回撃つこと。1回。1 「〇〇〇〇ギャグ」
- 3 体などが浮かぶこと。浮かすもの。
- 4 踊りを踊る少女。女性ダンサー。
- 5 その人に備わっている性格や品格。「〇〇〇〇が良い」
- 6 天気などが悪くなりそうな様子。争いが起こりそうな様子
- 7 お祭りの屋台で金魚をとること。「金魚〇〇〇」
- 11 性質がちがっていること。「〇〇〇な存在」
- 12 心を決めること、心構え。「〇〇〇を決める」
- 15 お店で料金の支払いを行う場所、装置

【ヨコのカギ】

- 1 アルプス山脈があるヨーロッパ中部の国。
- 3 韓国の貨幣単位
- 5 左右に引いて開閉する戸
- 6 たくさんの家族が住めるよう住む部屋を区切っている大きな建物
- 7 森林に住む、ネズミに似た小動物。丸くて太い尾を持つ順に長く並んだもの。「長い蛇の〇〇」
- 9 よその国。自分の国以外の国
- 10 カラシナの種子の粉。香辛料の一種。黄色で辛い。
- 12 物事のなりゆきを前もっておしはかること「〇〇〇を立てる」
- 13 一緒に行くこと。またその人。同伴者。
- 14 計算をした結果、本当の数
- 16 値と少しずれること。「〇〇〇の範囲」
- 17 時間の差。標準時の違い。

3月号の正解は

「ソツギョウ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 竹田 初子 様
雨竜町 岡田 智子 様
北竜町 加藤 光代 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切5月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和4年7月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JJAきたそらち農業振興部営農企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL:http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

● 雨竜俳句会

寒卯割ればご飯に日が昇る

冬ざれや松の諸枝は堪えて待つ

立春や背筋正して見る日の虫

立春に口紅ひとつ新しく

子等の声ランタン灯す春の夜

● 「道」俳句会 北竜支部

鍋釜の大を選ぶ春休み

知音めく雪割りひらく農機具庫

地へ還るための一生や別れ雪

昭和史を彷彿させる春の雲

東風吹かば農地の匂い挙るかに

春めきて人の語尾さえ軽やかに

チユーリップ色は違えど寄りそつて

春選抜躍進誓う打球音

● 土筆俳句会

大木の横たふしぶき空知川

手作りの小物手にとる春日和

淡き香のフリージアの束抱きしめる

春昼の夫と同時の欠伸かな

露カラリ春好日に遠出しま

风光り鳥どりの群れ田に集い

富良野路や散歩なのかな春の鹿

八重桜たわわに咲ける生家口

葉も中三となり手足伸ぶ

小橋 厚子

森裕美子

菅原 優子

滝口富美子

佐藤英三子

南川富美子

池田 美知

山川 輝子

高尾美津子

佐藤美智子

宮脇美和子

中島 雅子

吉尾 広子

山下 好晴

阿部れい子

吉尾 広子

山下 好晴

阿部れい子

吉尾 広子

山下 好晴

吉見サヨ子



JAきたそらち (22)

第3回理事会

〈令和4年3月22日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 令和3年度 決算監査報告について
3. 独立監査人の監査報告書について
4. 令和3年度 監査報告書について
5. 経営監査報告について
6. 第22回通常総代会開催要領について
7. 固定資産の取得について
8. リース資産の取得、固定資産の修繕について
9. 職員の人事及び業務事故について
10. 令和3年度 職員の人事考課・準職員の評価結果
及び令和4年度定期昇給について

議案第1号 令和3年度決算関係書類及び部門別損益計算書について

議案第2号 第22回通常総代会の日時及び場所について

議案第3号 第22回通常総代会の目的である事項について

議案第4号 通常総代会の議決権行使書面について

議案第5号 役員の選任について

議案第6号 退任役員に対する退職慰労金の支給について

議案第7号 外部出資について

議案第8号 総代選挙主要日程について

1. 新たな水田農業の展開に向けた検討組織の設置について

2. 役員互選予備会議の取り進めについて



※今月の新風は休載いたします。

11. 学識経験役員候補者に対する特別加給退職金の支給について
12. 第7次農協経営計画 第2事業年度（令和3年度）の実践状況について
13. 貸出金の貸付報告について
14. ALM委員会の報告について
15. クミカン貸越極度額の設定について
16. 水田活用の直接支払交付金に係るQ&Aについて
17. 道枠産地交付金の設定について
18. 畜産販売実績について

議案第9号 規程類管理規程の一部改正について

議案第10号 職員就業規則・準職員就業規則・パート職員就業規則の一部改正について

議案第11号 育児および介護休業規程の一部改正について

議案第12号 JA本所事務所解体工事請負業者の選定について

議案第13号 JAバンク基本方針の変更について

議案第14号 リスク評価書の改正について

議案第15号 労働保険事務組合の令和3年度徴収・納付状況報告について

議案第16号 令和3年度 農畜産物共励会について

組合員の動き

（令和4年3月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,293	3	10	1,286
	団体	95	2	0	97
准組合員	個人	5,593	8	12	5,589
	団体	274	0	0	274
正組合員戸数		921	0	7	914

J Aきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和4年3月実績

○累計（R3.12～R4.3）

発電電力 **51,947kWh** 発電電力 **118,544kWh**

計画対比 + 10,048kWh
前年対比 △ 10,558kWh

計画対比 + 45,149kWh
前年対比 + 10,862kWh

金融共済部 共済課からのお知らせ

いつ起こるか知らない
自然災害・火災等に備える



農業用建物内収容品保障プラン

例えば、このような事故・災害が発生しても…

火災



- バッテリー、配線ショート等による火災で収容品が損傷した

風・雪害



- 大雪により建物が倒壊し収容品が損傷した

盗難



- 建物に収容されていた農業機械が盗難被害を受けた

その他

- 地震により建物が倒壊し収容品が損傷した
 - 建物内をトラクターで走行中、運転を誤り衝突した農業機械が損傷した*
- *トラクターの損傷は除きます

*建物内に収容されている時に生じた損害に限ります。

J Aのむてきプラスがしっかりと保障します！



火災はもちろん、地震や自然災害まで幅広く保障します！

※共済金のお支払いには所定の条件があります。



買い替え・修理にかかる実損害額を保障します！

※約款に定める基準により算定した損害額について、火災共済金額を上限にお支払いします。

※地震等による損害を除きます。



共済掛金の一部を必要経費に計上することができます！

※お支払いいただいた共済掛金のうち、満期共済金に充てるための積立共済掛金に相当する額を控除した残額を必要経費とすることができます。

ご契約例【保障の対象：営業用什器備品】

火災共済金額 1,500 万円 満期共済金額 50 万円

※共済価額: 1,500 万円 臨時費用共済金の支払割合 30%



共済掛金（払込方法：年払 口座振替扱い）

(2022 年 4 月現在)

農作業場・倉庫など（普通物件第1種）

単位：円

保障期間	建物の構造		
	木・防火造	耐火造 B・C	耐火造 A
30 年 (10 年継続 2 回)	87,734	60,117	50,282
20 年 (10 年継続 1 回)	95,856	68,246	58,414
10 年	120,702	93,113	83,290

粉・雑穀乾燥施設など（普通物件第2種）

単位：円

保障期間	建物の構造		
	木・防火造	耐火造 B・C	耐火造 A
30 年 (10 年継続 2 回)	93,534	60,953	53,145
20 年 (10 年継続 1 回)	101,646	69,081	61,276
10 年	126,457	93,941	86,148

お問い合わせ先

イチヤン本所 TEL 0164-22-6619

音江支所 TEL 0164-25-1111

深川支所 TEL 0164-22-2171

納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111

雨竜支所 TEL 0125-77-2331

北竜支所 TEL 0164-34-2280

幌加内支所 TEL 0165-35-2024

JAきたそらち

JA共済

※お引受けには所定の条件があります。*

※継続特約を付すことにより、通算の共済期間を 20 年または 30 年にすることができます。継続後のご契約に適用される約款・掛金率は、継続の時における約款・掛金率となります。

※記載の税務の取扱いは、2022 年 1 月末現在の法令等および国税当局への照会結果に基づくものであり、将来の取扱いを保証するものではありません。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[22019990067]

■発行/きたそらち農業協同組合 〒074-0015 北海道深川市深川町メム10号線山3線5850番地 TEL 0164 (22) 6600 FAX 0164 (22) 8611
http://www.ja-kitasorachi.com ■編集/農業振興部 営農企画課 ■印刷/株式会社 須田製版